

電子入札の場合、添付されている「指名通知に関する補足事項」または「公告文」を参照し作成してください。

工事請負契約書 (記載例)

1 工事名 ○○○道路改良工事

2 工事場所 鴻巣市東○○丁目 地内

3 工期 自 令和○○年○○月○○
至 令和○○年○○月○○

4 請負代金額 金 ○○,○○○,○○○円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税
○○,○○○,○○○円)

契約保証金は、請負金額が500万円以上の工事契約が対象となります。請負金額10分の1以上の金額を記入してください。
※損害会社や銀行等の履行保証証券や現金等で1,000円未満切り上げて保証を掛けた場合は、契約書の契約保証金の記載金額も同額とすること。⇒実際ご契約保証をした金額を記載すること。
なお、500万円未満の場合は「免除」に○をつけてください。

5 契約保証金 (金 ○,○○○,○○○円) ・ 免除

6 前払金 (金 ○,○○○,○○○円) ・ 無 ・ 不要

7 部分払の請求回数 有 ()

8 解体工事に要する費用等

建設工事に係る資材の再資源化等に関する条第1項の規定に基づく解体工事に要する費及び省令第4条に基づく書面) のとおりとする。

前払金は、請負金額が500万円以上の工事について申請可能です。請負金額に40%を乗し、出た金額の10万円未満を切捨てた金額となります。
※前払金対象工事だけがない場合（前払金申請の権利があるが不要の場合）は【不要】に○をつけてください。
(例)5,460,000円の請負金額工事の場合は、前払金2,100,000円となります。

該当有無 ・ 無

9 その他特定条件

上記の工事について、発注者と受注者は、各々対等な立場
添の約款によって公正な請負契約を締結し、信義に従って請
する。

建設リサイクル法適用工事の場合、速やかに事業課にて確認して書類を作成し承認をもらってください。

別と

本契約の証として、本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

契約日は落札通知日を含めた7日後です。

例) 落札日9月25日の場合、契約は10月1日です。(水曜日の場合、次の週の火曜日)

住 所 埼玉県鴻巣市中央1番1号

発注者 鴻巣市

氏 名 鴻巣市長 ●● ●● 印

住 所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇番地

受注者 〇〇〇〇株式会社 △△支店

氏 名 支店長 ■■ ■■ 契約時
使用印

契約書は『発注者』と『受注者』との契約となります。平成23年4月以前の契約書様式をお持ちの方はホームページより最新の様式をダウンロードして使用して下さい。

鴻巣市との契約権限のある代表者または代理人名（契約権限を委任されている場合）で契約を締結します。